

輸送の安全に関する目標と取り組み結果

<2022 年度結果報告について>

(目標) 人身事故 0 件、接触事故 0 件、飲酒運転 0 件、シートベルト着用の徹底

(結果) 人身事故 0 件、接触事故 0 件、飲酒運転 0 件

(評価)

全ての項目で目標達成されました、コロナウイルスの為今年も稼働が少なかった。

<運輸安全マルジメントの具体的な取り組み>

(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底

アルコールによる手洗いと社内清掃、マスク着用、点呼時の体温測定

休日の不要、不急、の外出をしない

ドライバーにも感染者が発生し配車係が苦勞しました、家族全員が濃厚接触者の為数日自宅待機した社員もいたが、全員感染のリスクを理解し協力してくれました。

(2) ミーティング

毎月の講習会とミーティングを実施しました。

仕事が無いので、真剣に聞く態度が欠如した、バス協会主催リモート講習があったので新たな取り組みとして実施しました。

(3) 教育・研修

(a) バス協会主催の各種講習会に積極参加

(ア) 2年に一度の参加で今年はありませんでした。

(b) 協力会社の研修に参加

(ア) コロナウイルス感染拡大の為参加開催がありませんでした。

(4) その他の取り組み

(a) ハード (ア) 先進安全対策車への代替え

・ 令和 4 年 10 月 (25-25) 1 台導入しました。

(イ) コロナウイルス感染拡大防止の為車輛稼働はほとんどなかったが、車輛の定期点検は徹底していきたい。

・ 車輛の定期点検時期とも遅れもなく徹底していた(継続したい)。

(b) ソフト (ア) 資格取得(運行管理者養成)1 名以上合格

・ 資格取得希望者がいなかった、後継者育成の為検討したい。

(イ) 健康管理の強化

・ 脳ドック 1 名受診しました、健康診断は全員行いました。